

総合介護事業を手掛ける東京海上日動ベターライフサービス、 災害時も事業継続できる体制づくりに向け「LINE WORKS」を活用

ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」を提供するワークスマバイルジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福山 耕介、以下 ワークスマバイルジャパン）は、総合介護事業を行う東京海上日動ベターライフサービス株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：中村 一彦、以下 東京海上日動ベターライフサービス）が、BCP対策における連絡手段として「LINE WORKS」を導入したことをお知らせいたします。現在では、災害時も介護事業を継続する体制強化に活用されています。

LINE WORKS



東京海上日動ベターライフサービス株式会社

東京海上日動ベターライフサービスは東京海上グループの総合介護事業会社として、施設介護事業と在宅介護事業、ソリューションサービス事業を行っています。これまで、災害等の有事の際には、本社と各介護施設間において電話やPCで連絡を取っていましたが、確認の連絡が重複してしまうことに加え、タイムリーな確認が難しいといった課題がありました。

「LINE WORKS」導入により、発災直後の状況確認にアンケート機能を用いることで一度に複数人への連絡が可能になり、さらにトーク機能で写真や動画を共有することにより、現場の状況を正確に把握できるようになりました。また、ホームの掲示板機能を使い、災害時のルールや手順、外部連絡先を共有することで、緊急時にPCを立ち上げることなく速やかに対応できるようになり、災害時にも介護事業を止めない体制を実現しています。



トーク：首都直下型地震を想定した防災訓練の様子

ワークスマイルジャパン株式会社WEBサイトにおいて、東京海上日動ベターライフサービスへのインタビューを掲載しております。

URL : <https://line.worksmobile.com/jp/cases/tnbls/>

ワークスマイルジャパンは、企業のコミュニケーションや情報共有を円滑にし、緊急時にも活躍するツールとして医療・介護業界を支援してまいります。

「LINE WORKS」とは

チャットやスタンプはもちろん、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど、現場で活用できる充実したグループウェア機能を揃えたビジネスチャットです。コミュニケーションアプリ「LINE」のような使いやすさでありながら、仕事用のツールとして独自に開発、提供を行っています。PCやタブレットのほか、スマートフォンだけでもほとんどの機能が使えるため、オフィスワークだけでなく、拠点や店舗など、現場での活用が進んでいます。

WORKS MOBILE

2020年9月に発表された「ソフトウェアビジネス新市場2020年版」^{※1}では、3年連続で有料ビジネスチャット国内シェアNO.1を獲得しました。

※1：出典 富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2020年版」

■会社概要

社名：ワークスマイルジャパン株式会社

本社：東京都渋谷区神宮前1-5-8 神宮前タワービルディング11F

設立：2015年6月

代表者：代表取締役社長 福山 耕介

資本金：55億2,000万円

URL：<https://line.worksmobile.com/jp/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ワークスマイルジャパン広報事務局（㈱カケル内） 担当：山崎

TEL：070-4471-4264

Mail：info@kakelu.com